

「好き」と「好き」を 書くこと

～ヨコハマと野球と"押し"と～

佐藤多佳子さんの小説『いつの空にも星が出ていた』は、同じ球団を愛する、さまざまな人たちを描いた物語です。佐藤さんご自身も熱烈なベイスターズファン。横浜を舞台に、「好き」という思いをどのように物語に育てていったのか。創作にまつわるエピソードや、執筆への思いを楽しくお話しいたします。

講師

さとう たかこ
佐藤 多佳子氏



小説『いつの空にも星が出ていた』佐藤多佳子 講談社文庫

1989年「サマータイム」で月間MOE童話大賞を受賞しデビュー。2007年に『一瞬の風になれ』で本屋大賞と吉川英治文学新人賞、2011年『聖夜』で小学館児童出版文化賞、2017年『明るい夜に出かけて』で山本周五郎賞をそれぞれ受賞。他の著作に『しゃべれどもしゃべれども』『黄色い目の魚』『夏から夏へ』『シロガラス』シリーズなどがある。

日時

2026

12/13日

14:00▶15:30

(開場 13:30)

会場

港南公会堂

横浜市営地下鉄
「港南中央」駅徒歩1分

対象

どなたでも

参加費

無料

定員

450人

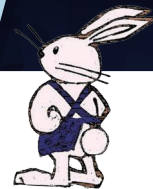
(応募多数の場合は抽選。参加の可否は11月下旬頃までにご連絡いたします。)

申込方法

電子申請にてお申込みください



港南図書館
マスコットキャラクター
こうなんうさぼん



申込期間

2026年10月1日木 ~ 11月15日日

※当日は要約筆記を行います

港南区読書活動推進講演会

検索

▲イベント詳細はコチラ▲

問合せ 港南区地域振興課 TEL 045-847-8396 FAX 045-842-8193

主催 港南区役所・港南図書館